



M for Macintosh

らくらく！ かんたん設定ガイド

高速ギガビット接続NASケース 1Bay/2Bay

MZK-NAS01SG/O2SG

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

Version: MZK-NAS01SG/O2SG_QIG-B_V2(for Mac)

はじめに

●パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

- ☒ らくらく！かんたん設定ガイド（本紙）
- ☐ MZK-NAS01SG（1 ベイ）または MZK-NAS02SG（2 ベイ）（本製品）
- ☐ AC アダプタ ☐ HDD マウント用ねじ
- ☐ CD-ROM（マニュアル / ソフトウェア） ☐ 安全に関するご注意 / 保証書

※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、
販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

●別途ご用意ください。

- ☐ フォーマット可能な内蔵用 SATA 3.5 インチハードディスク（HDD）
- ☐ 対応 OS を搭載したパソコン
- ☐ LAN ケーブル
- ☐ プラスドライバー

！ 最新の情報は、弊社ホームページ（<http://www.planex.co.jp/>）をご参照ください。

本製品の設定手順

本紙では、本製品をファイルサーバとして使用できるようにするまでの、基本的な設定手順を説明しています。詳細な設定方法は、付属CD-ROMのユーザーズマニュアルを参照してください（参照のしかたは 4 ページ）。

STEP

1

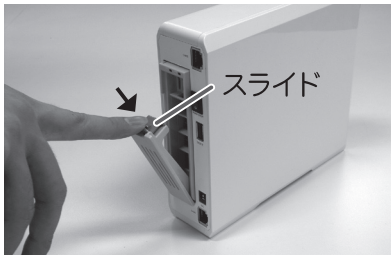
ハードディスクの取り付け

本製品に内蔵用ハードディスク（HDD）を取り付けます。

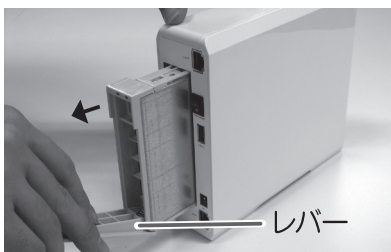
本製品の電源はまだ入れないでください。

※ 本紙では MZK-NAS01SG を使って説明します。MZK-NAS02SG のときも同様の手順で取り付けてください。

- ① 本製品背面の HDD マウンターのスライドを押し下げ、ロックを外します。



- ② レバーを持ち、マウンターを取り出します。

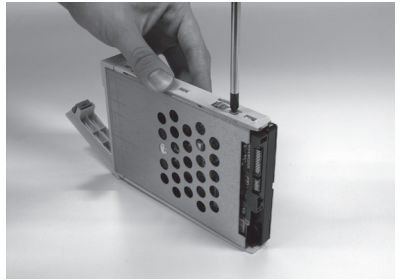


- ③ 取り出したマウンターに、ハードディスクをはめこみます。

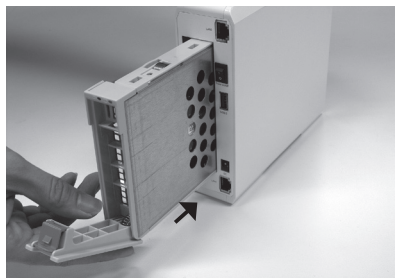
※ハードディスクの端子部分が、マウンターのレバーの反対側になるようにはめ込んでください。ハードディスクの端子部や基板には素手で触れないようにご注意ください。



- ④ 付属のねじを使って、マウンターにハードディスクをねじ止めします。（4箇所）

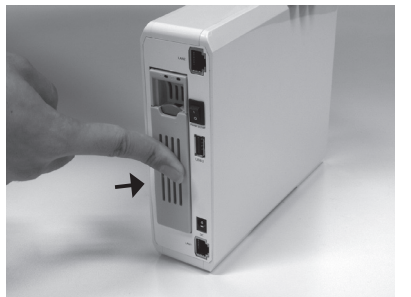


- ⑤ ハードディスクを固定したマウンターを、本製品本体に挿入します。



- ⑥ 「カチッ」と音が鳴るまでレバーを押し込み、ロックします。

MZK-NAS02SG にハードディスクを 2 台取り付けるときは、1～6 の手順を繰り返してください。



- ⑦ 本製品背面の LAN ポートに LAN ケーブルを差し込みます。



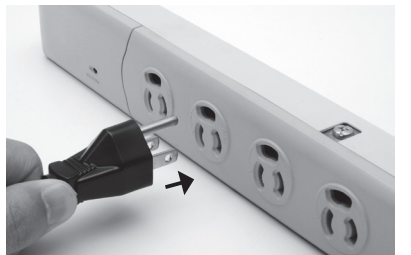
- ⑧ LAN ケーブルの反対側を、パソコンの LAN ポートに接続します。



- ⑨ 本製品背面の電源端子に付属 AC アダプタを接続します。



- ⑩ 付属 AC アダプタの電源ケーブルをコンセントに挿し込みます。



- ⑪ 本製品背面の電源スイッチをオンにして、パソコンの電源もオンにします。



使用中のネットワークを調べる

本製品の設定を始める前に、本製品を接続するネットワークの設定を調べ、本製品の IP アドレスを決定しておきます。

お使いのルータ内蔵モデムやブロードバンドルータの LAN 側の IP アドレスを確認^{*}し、以下の空欄に記入します。

※弊社製ブロードバンドルータは「192.168.1.1」です。

※他社製のルータ内蔵モデムやブロードバンドルータをお使いのときは、それらの取扱説明書で LAN 側 IP アドレスをご確認ください。

ブロードバンドルータの LAN 側の IP アドレスを記入します。

◎ [] . [] . [] . []

最初の 3 組の数字だけ下書きします。



★ [] . [] . [] . [254]

この数字が本製品の IP アドレスになります。

STEP 6

STEP 8

や、日常使うときに必要になりますので、必ずメモしておいてください。

※例えば、お使いのブロードバンドルータの IP アドレスが「192.168.1.1」のときは、本製品の IP アドレスは「192.168.1.254」となります。しかし、「192.168.1.254」が同一ネットワーク内の他のネットワーク機器で使われているときは、頭から 4 つ目の「254」を、2～255 までの範囲で他と重複しない数値にしてください。

設定画面の表示

本製品の設定画面を表示する手順を説明します。

1

パソコンの IP アドレス設定を、右表のとおり手動設定します。

※この設定は、本製品の設定が済んだら元に戻します。変更前の設定値をメモしておいてください。

※ IP アドレスの手動設定方法がわからないときは、付属 CD-ROM のユーザーズ・マニュアル「**■**トラブルシューティング」の「**■**困った! その 1 IP アドレスを手動で設定したい」を参照して設定してください。

項目	設定値
IP アドレス	192.168.1.8
サブネットマスク	255.255.255.0

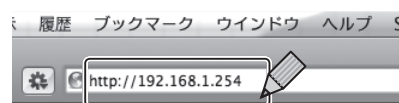
2

Web ブラウザを起動します。



3

アドレスに半角数字で「192.168.1.254」と入力して <Enter> キーを押します。



▼ログイン画面が表示されます。

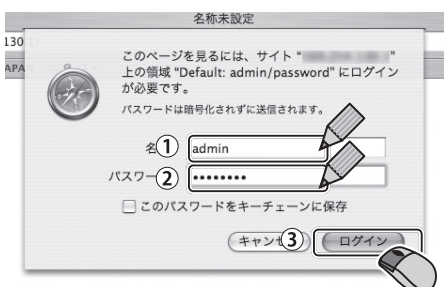
4

ログインします。

①「名前」に「admin」を半角小文字で入力します。

②「パスワード」に「password」を半角小文字で入力します。
※入力される内容は、セキュリティ保護のために「●」マークで隠されます。

③ [ログイン] をクリックします。



▼設定画面のトップページが表示されます。

●設定画面が表示されないときは?

- ①「アップルメニュー」→「システム環境設定」をクリックします。
- ②「インターネットとネットワーク」の「ネットワーク」をクリックします。
- ③ (1)「表示」の「(内蔵) Ethernet」を選びます。
- (2)「プロキシ」タブをクリックします。
- (3)「設定するプロキシサーバを選択」のリストからすべてのチェックマークを外します。
- (4) [今すぐ適用] をクリックします。

ハードディスクのフォーマット

本製品の動作モードを設定して、ハードディスクのフォーマットを行います。ご使用の製品やご使用になる動作モードによって、手順が異なります。以下からお客様に合うものを選んで、各設定に進んでください。

● MZK-NAS01SG のとき

● MZK-NAS02SG にハードディスクを 1 台だけ取り付けて使用するとき

● MZK-NAS02SG にハードディスクを 2 台取り付けていて RAID を使用しないとき

➡ RAID を使用しないときへ

● MZK-NAS02SG にハードディスクを 2 台取り付けていて RAID を使用するとき

➡ RAID を使用するときへ

RAID タイプについて

RAID (レイド) とは複数のハードディスクを組み合わせる技術のことで、複数のハードディスクの使い勝手を向上したり、データの安全性を高めたりする効果があります。MZK-NAS02SG では、ハードディスクを 2 台取り付けたときに次のタイプの RAID モードが設定できます。

RAID 0 (連結モード)

ハードディスク 2 台を結合して 1 台とみなし、2 台のハードディスクの容量をあわせた容量を 1 台のハードディスクの容量として使用できるようになります。ただし 1 台でもハードディスクにトラブルが発生したときはすべてのデータが失われます。使用できる容量はハードディスク 2 台の容量の合計です。

RAID 1 (安心モード)

ハードディスク 2 台を並列化 (ミラーリング) して、1 台のハードディスクとみなして使用します。2 台のハードディスクで同じデータを読み書きするので、1 台のハードディスクにトラブルが発生してもデータを維持できます。使用できる容量は、同一容量のハードディスクをご使用のときは 1 台分、異なる容量のときは少ない方のハードディスクの容量となります。

RAID を使用しないとき

RAID を使用しないとき (RAID 機能が無効のとき) は、2 台のハードディスクを組み合わせるのではなく別々に使用します。ハードディスクごとに共有フォルダ設定等が必要ですが、一方のハードディスクはそのままに、もう一方のハードディスクでフォーマットや交換がおこなえます。

ご注意

- ・ハードディスクのフォーマットには数分～数 10 分かかります (ハードディスクの容量によって異なります)。その間には本製品およびお使いのコンピュータの電源を切ったり、LAN ケーブルや電源ケーブルを抜く等は絶対にしないでください。
- ・本製品に取り付けたハードディスクが、本製品が対応しているファイルシステムでフォーマットされているときは、フォーマットまたは RAID 設定時の確認画面で内容を保持するか否かの選択項目が表示されることがあります。そのときは、取り付けたハードディスクの内容を消去して構わなければ、選択項目の一番下をチェックして手順を続行してください。詳しくは付属 CD-ROM のユーザーズ・マニュアル「**■**機能詳細設定」の「Tools」-「ストレージツール」を参照してください。

RAID を使用しないとき

1

設定画面で「Tools」をクリックします。

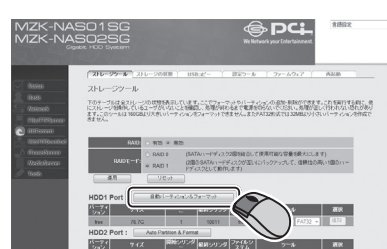
▼「ストレージツール」画面が表示されます。



2

「HDD1 Port:」の[自動パーティション&フォーマット] をクリックします。

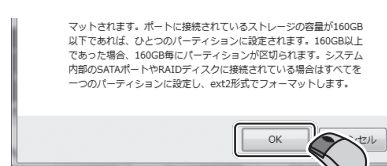
▼確認ダイアログが表示されます。



3

[OK] をクリックします。

▼フォーマットが開始されます。



④ [OK] をクリックします。

▼「ストレージツール」画面に戻ります。



⑤ 「HDD1 Port:」の「パーティション」列が「C」となったことを確認します。

▼フォーマットの完了です。

※ MZK-NAS02SG で HDD を 2 台取り付けているときは、「HDD2 Port:」で①～⑤の手順を繰り返してください。



RAID を使用するとき

① 設定画面で「Tools」をクリックします。

▼「ストレージツール」画面が表示されます。

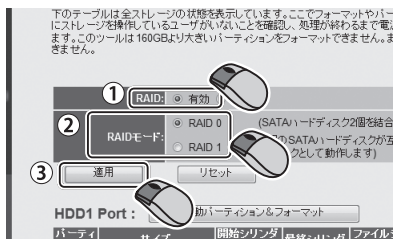


② ①「RAID」を「有効」にチェックします。

② 「RAID モード」の「RAID 0」または「RAID 1」から、ご使用になる RAID タイプをチェックします。

③ [適用] をクリックします。

▼確認画面が表示されます。



③ [了解] をクリックします。

▼確認画面が表示されます。



④ [了解] をクリックします。

▼確認画面が表示されます。



⑤ [了解] をクリックします。

▼フォーマットが開始されます。



⑥ [OK] をクリックします。

▼「ストレージツール」画面に戻ります。



⑦ 「RAID Port:」の「パーティション」列が「C」となったことを確認します。

▼ RAID タイプ設定とフォーマットの完了です。



STEP

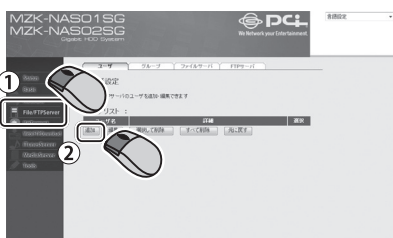
5

ファイル共有設定

本製品にアクセスするためのユーザを追加し、共有フォルダの作成・設定を行います。

① ①設定画面で「File/FTPServer」をクリックします。

▼「ユーザ設定」画面が表示されます。



② [追加] をクリックします。

▼「新しいユーザを追加」画面が表示されます。

② 追加するユーザ情報を入力します。

①「ユーザ名」に任意のユーザ名を半角英数字で入力します（例：planex）。

②「詳細」にユーザの説明等を任意で入力します。

③「パスワード」に任意のパスワードを半角英数字で入力します（例：password）。

※入力される内容は、セキュリティ保護のために「●」マークで隠されます。

④ 確認のため、③で入力したパスワードをもう一度入力します。

⑤ [設定] をクリックします。



▼ユーザが追加され、「ユーザ設定」画面に戻ります。

③ 「ユーザリスト」にユーザが追加されていることを確認します。

▼ユーザ追加の完了です。続いて共有フォルダの作成・設定を行います。



④ ①「ファイルサーバ」タブをクリックします。

▼「ファイルサーバ」画面が表示されます。



② [Add] をクリックします。

▼「共有フォルダの追加・編集」画面が表示されます。

⑤ 「共有フォルダパス」の[参照]をクリックします。

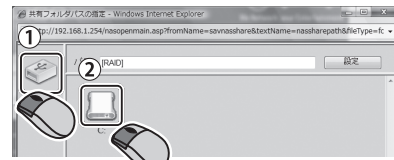
▼「共有フォルダパスの指定」画面が表示されます。



⑥ ①共有フォルダを追加するディスクをクリックします。

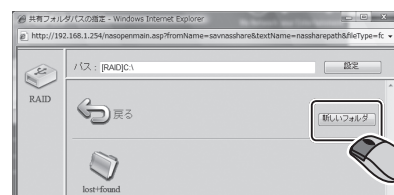
②パーティションをクリックします。

▼ディスクの内容が表示されます。



⑦ 「新しいフォルダ」をクリックします。

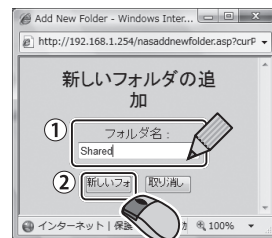
▼「新しいフォルダの追加」画面が表示されます。



⑧ ①「フォルダ名」に追加する任意のフォルダ名を半角英数字で入力します。

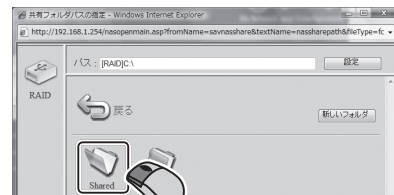
② [新しいフォルダ] をクリックします。

▼フォルダが追加され、「共有フォルダパスの指定」画面に戻ります。



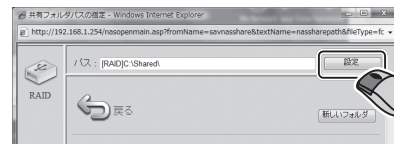
⑨ 追加したフォルダをクリックします。

▼追加したフォルダの内容が表示されます。



⑩ [設定] をクリックします。

▼「共有フォルダの追加・編集」画面に戻ります。



⑪ 共有フォルダ設定を行います。

①「フォルダ名」に任意のフォルダ名を半角英数字で入力します（例：Shared）。

②「ユーザ / グループ」から1～3で追加したユーザ名をクリックして選択します。

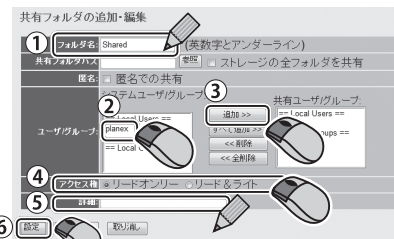
③ [追加] をクリックします。

④「アクセス権」から「リード&ライト」を選びます。

⑤「詳細」にフォルダの説明等を任意で入力します。

⑥ [設定] をクリックします。

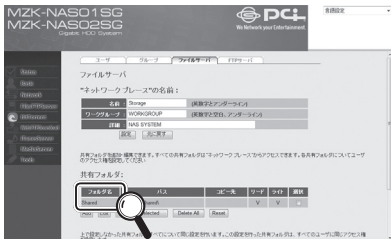
▼「ファイルサーバ」画面に戻ります。



12

「共有フォルダ」にフォルダが追加されていることを確認します。

▼ 共有フォルダの作成・設定の完了です。



STEP

6

IP アドレス設定

本製品の IP アドレス設定について説明します。

STEP

2

②において、1 行目に記入した数字が「192.168.1.1」、次の★印の行に記入した数字が「192.168.1.254」となっているときは、この②は不要です。⑦へ進んでください。

STEP

1

設定画面で「Network」をクリックします。

▼ 「ネットワーク設定」画面が表示されます。

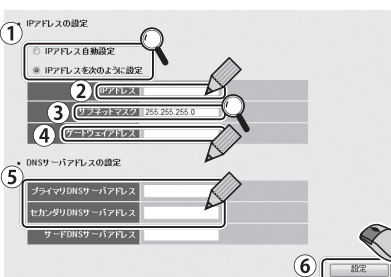


STEP

2

ネットワーク設定を入力します。

- ① 「IP アドレスを次のように設定」がチェックされていることを確認します。
 - ② 「IP アドレス」に②の★印の数字を入力します。
 - ③ 「サブネットマスク」が「255.255.255.0」となっていることを確認します。
 - ④ 「ゲートウェイアドレス」に、②の○印の数字を入力します。
 - ⑤ 「プライマリ DNS サーバアドレス」と「セカンダリ DNS サーバアドレス」に、②の○印の数字を入力します。
- ※ ②の○印の数字が「192.168.1.1」のときは、④～⑤は入力 / 変更する必要はありません。
- ⑥ 「設定」をクリックします。



▼ 設定が保存されます。

STEP

3

「続ける」をクリックします。

▼ IP アドレス設定の完了です。



今後設定画面を表示するときは、設定した IP アドレス(②の○印の数字)を③の③で入力してください。

STEP

7

ネットワークへの接続

本製品とパソコンをお使いのネットワークに接続します。

STEP

1

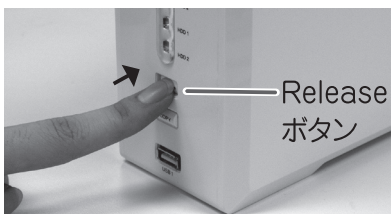
③の①で変更したパソコンの IP アドレス設定を元に戻します。

STEP

2

本製品前面の「Release」ボタンを 5 秒間押し続けます。

▼ ビープ音が短く鳴ったあと、再度ビープ音が長く鳴ります。



STEP

3

本製品背面の電源スイッチをオフにします。

▼ 本製品の電源がオフになります。



STEP

4

本製品とパソコンをお使いのネットワークに接続し、本製品の電源をオンにします。

STEP

8

共有フォルダへのアクセス

STEP

7

⑦までの手順で、本製品の基本設定は完了です。

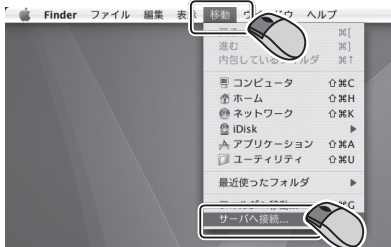
最後の⑧では、パソコンから本製品の共有フォルダへアクセスする手順を説明します。

STEP

1

「Finder」メニューの「移動」から「サーバへ接続」をクリックします。

▼ 「サーバへ接続」画面が表示されます。

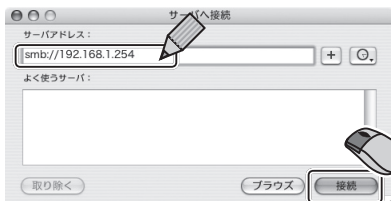


STEP

2

「smb:// (本製品の IP アドレス)」を入力し、「接続」をクリックします。

▼ 「SMB/CIFS ファイルシステムの認証」画面が表示されます。



STEP

3

⑤で設定した「ユーザ名」と「パスワード」を入力して [OK] をクリックします。

▼ 共有ボリューム選択画面が表示されます。



STEP

4

接続したい共有フォルダを選んで [OK] をクリックします。

▼ 共有フォルダのウィンドウが表示されます。



以上で本製品の共有フォルダにアクセスすることができます。

付属 CD-ROM について

上記以外の設定や、本紙には載せきれない詳細な情報を、付属 CD-ROM のユーザーズ・マニュアルでご覧いただけます。

CD-ROM のユーザーズ・マニュアルを見る方法

付属の CD-ROM を DVD/CD ドライブに入れると、デスクトップに CD-ROM アイコンが表示されます。それをダブルクリックして開き、「index」アイコンをダブルクリックすると表示できます。

MEMO

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

- プラネックスコミュニケーションズ、PLANEX COMMUNICATIONSは、プラネックスコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macは、Apple Inc.の登録商標です。
- その他、記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- ご注意：ご使用の際は必ず商品に添付された取り扱い説明書をお読みになり、正しく安全にご使用ください。